

## バイオマス・ニッポン in 九州の報告

九州地域バイオマス関係機関連絡会議では、平成 22 年 10 月 13 日から 3 日間、西日本総合展示場新館（北九州市）に於いて開催されたエコテクノ 2010 のフェア in フェアとして、「バイオマス・ニッポン in 九州」ブースを設置し、九州地域のバイオマスタウンとバイオマス利活用施設を紹介したパネルやバイオマスプラスチック製品、木質ペレット、原料となるエリアンサス（永年性イネ科植物）等の展示を行い、バイオマスの利活用に関する普及・啓発を行いました。



開催初日の 10 月 13 日には、九州地域バイオマス関係機関連絡会議、福岡県、九州薪・木質ペレット活用協議会の主催により、「木質バイオマス利活用最前線」をテーマにセミナーを開催し、基調講演では、(株)森のエネルギー研究所・大場社長から「森林バイオマス最前線」について、鹿児島大学・寺岡準教授から「九州における木質バイオマス利活用事例」、長崎バイオメタノール事業地域協議会・宮城氏から「バイオメタノール製造事業展開」、(株)東芝・小西氏から「木質バイオマスをナノカーボンに転換」について、九州における木質バイオマス利活用・技術開発事例の発表をしていただきました。民間事業者や市町村担当者を中心に、208 名の方々に参加いただきました。

### 【セミナーの様相】

